



# 肝ぞう通信

## 第 4 号 《 免疫チェックポイント阻害薬とは？ 》

### お知らせ

肝疾患医療センターは、肝疾患に関する心配事や悩み事のご相談にお応えしています。当院では、総合相談室が窓口になっております。

場所：病院 1 階  
総合相談室

受付時間：  
平 日 9：00～15：00  
土曜日 9：00～12：00  
(第 2・4 土曜日除く)

### 豆知識

血球とは赤血球、白血球、血小板の 3 つで構成されています。この中の白血球が免疫細胞として異物と戦っています

### 次回号

テーマ：利用可能な制度について（特に重度肝硬変・肝がんについて）  
9 月発行予定

### 発行責任者

東海大学医学部付属病院  
肝疾患医療センター長  
加川 建弘

## 免疫チェックポイント阻害薬のしくみ

私たちの体には、生まれつき外敵から身を守るために「免疫」が備わっています。免疫とは体の中に異物が侵入すると、免疫細胞が異物を攻撃し、体を守ります。免疫細胞は、がん細胞も異物として攻撃し、がん細胞の増殖を防いでいます。

この異物を排除する力が強くなりすぎると、自分の体を攻撃してしまい、自己免疫性疾患やアレルギー疾患といった病気を引き起こします。そのため免疫細胞は、異物排除のために免疫力を強めたり（アクセルをかける）、抑えたり（ブレーキをかける）、調節をするしくみが備わっています。このうち免疫力を抑える（ブレーキをかける）しくみを「免疫チェックポイント」と言います。一部のがん細胞は、この免疫チェックポイントのしくみを利用して、免疫細胞の働きにブレーキをかけることで、免疫細胞が、がん細胞に攻撃できないようにしていることがわかりました。そこで、このがん細胞がかけているブレーキを解除し、免疫細胞によるがん細胞への攻撃を回復させるのが免疫チェックポイント阻害薬です。